

## チュートリアル課題 発疹を訴える加藤さん

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2009-03-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10470/1222">http://hdl.handle.net/10470/1222</a>

平成10年度 Block. 5

課題 No. 5

「発疹を訴える加藤さん」

無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意下さい。



T.W.M.C.

1998- B5- 5

発疹を訴える加藤さん

発疹を訴える加藤さん シート1

加藤さんは35歳の男性です。以前よりよく肌が赤くなり、痒くてしかたがないそうです。

T.W.M.C.

1998-B5-5

発疹を訴える加藤さん

発疹を訴える加藤さん シート2

加藤さんは、1年前、近医で診てもらった時にアレルギーではないかと言われ、皮膚を針で引っ掻いて液をたらす検査をしたところ、みみずばれになって痒くなったそうです。

T.W.M.C.

1998-B5-5

発疹を訴える加藤さん

発疹を訴える加藤さん シート3

加藤さんは、中学生の頃は肘や膝の内側などがよく痒くなっていましたが、最近、顔がひどく赤くなってきたため某大学病院を受診しました。血液検査をしたところダニで高い反応があるといわれました。主治医からおこっている皮膚の構造の変化の説明を受け、まずステロイド外用剤を塗り、よくなってきたら保湿剤を塗るように指導を受けました。妹はカゼをひくとゼイゼイ・ヒューヒューすることが多いとのこと。

T.W.M.C.

1998-B5-5

発疹を訴える加藤さん

発疹を訴える加藤さん シート4

ある日、顔が痛痒かったので鏡をみたら、額に膿をもった小さな水ぶくれができているのに気づきました。加藤さんはこの間説明してもらった皮膚の構造を思い出しながら、何がさらにおこったのかなと疑問に思いました。体が熱っぽく、頸に風邪をひいた時のようなグリグリもありました。2日後にはさらに広がったため大学病院にいったところ、膿疱の細菌培養検査と膿疱内容のヘルペスウイルス感染細胞の検索をされ、入院となりました。加藤さんにとってはこれらの症状は初めてのことでした。



T.W.M.C.

1998-B5-5

発疹を訴える加藤さん

発疹を訴える加藤さん シート5

加藤さんは某大学病院皮膚科に入院しました。

<初 診>1995年2月6日

<主 訴>顔面の紅斑と全身の掻痒性皮疹。頭と額の膿疱。発熱。頸部リンパ節腫脹。

<家族歴>妹に気管支喘息。

<既往歴>アレルギー性鼻炎。

<現病歴>3歳の頃より掻痒性皮疹あり。最近ではステロイド外用剤、非ステロイド外用剤、保湿剤と抗ヒスタミン剤、抗アレルギー剤の内服薬の投与を受けていた。2日前より顔面に膿疱が生じ、痛み、微熱を伴った。徐々に拡大し、昨日より38℃の発熱と頸部リンパ節腫脹も認めため、即日入院となった。

<現 症>体温 37.8℃

両側頸部に大豆大リンパ節腫脹を各々数個認める。

顔面全体に紅斑を認め、体幹、四肢の皮膚は全体に乾燥し、一部に紅斑と丘疹、掻破による表皮剥離と白色皮膚描記症を認めた。肘窩、膝窩では苔癬化を認めた。

頭皮から額にかけて膿疱と厚い痂皮を付着したびらんが散在する。